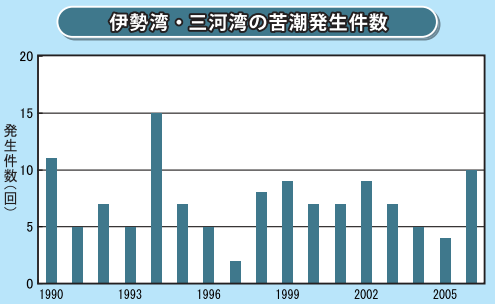




苦潮(青潮:あおしお)

苦潮(にがしお)は、海底付近に堆積したプランクトンの死骸(有機物等)の分解に酸素が消費されて酸素が乏しくなった海水(貧酸素水塊)が、水面近くに上昇し、青白くみえる現象です。発生状況によっては、魚や貝などに被害を及ぼすことがあります。

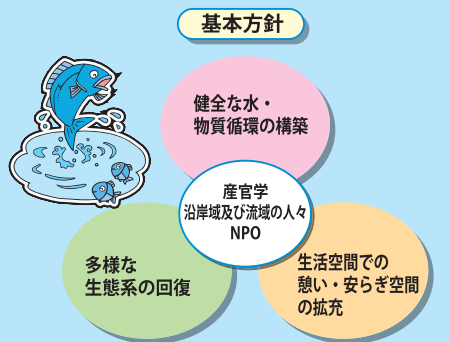


出展：愛知県水産課資料、三重県水産物供給チーム資料 以上のデータを基に作成

「伊勢湾再生行動計画」とは

伊勢湾再生の目標

伊勢湾の環境基準の達成を目指し、多様な生物が生息・生育する、人々が海と楽しく安全にふれあえる、美しく健全で活力ある伊勢湾の再生



伊勢湾再生に向けた取り組み

伊勢湾流域に住む私達の社会経済活動により出される物質(窒素、リン等)は、河川水や地下水を通じて伊勢湾に流れ込み、伊勢湾の環境を悪化させています。このため、昔の豊かな伊勢湾を再生するには、伊勢湾流域で生活する一人一人が、森・川・海と連携し、取り組むことが重要と考えます。

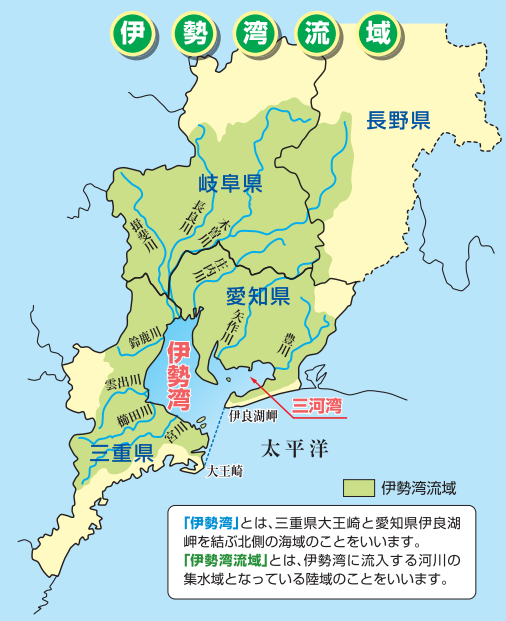
制作：伊勢湾再生推進会議
 発行：国土交通省中部地方整備局
 問合せ先：企画部 広域計画課
 TEL：052-953-8129



伊勢湾再生に向けて

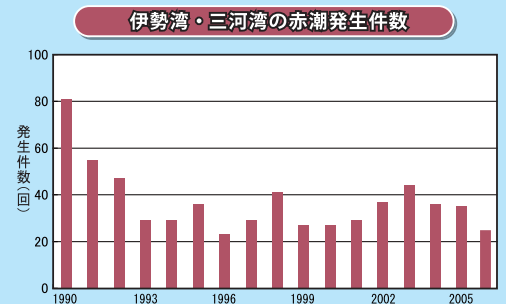
水質浄化に向けた取り組み

人と森・川・海の連携により健全で活力ある伊勢湾を再生し、次世代に継承する
 (伊勢湾再生行動計画のスロリガシ)



赤潮(あかしお)

赤潮(あかしお)は、窒素やリンの増加に伴う水域の富栄養化等の要因により、植物プランクトンが異常に増殖し、海水が赤褐色や茶褐色等にみえる現象です。発生状況によっては、魚や貝などに被害を及ぼすことがあります。

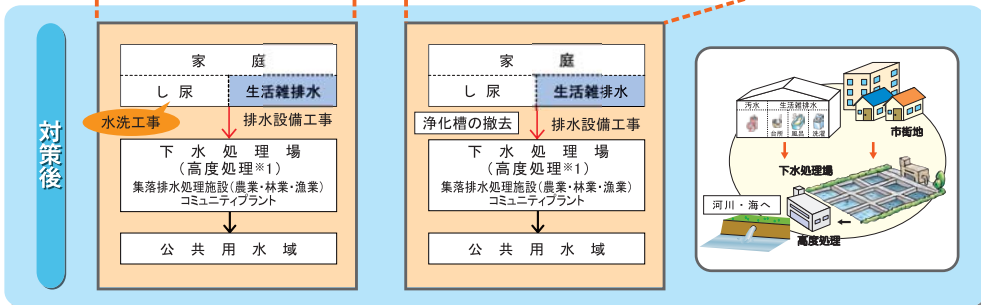
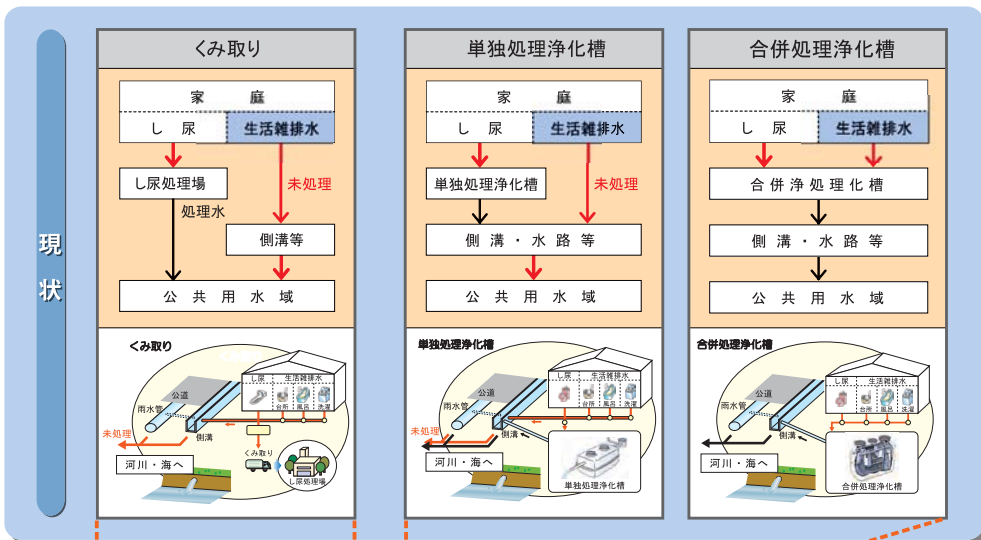


出展：愛知県水産課資料、三重県水産物供給チーム資料 以上のデータを基に作成

水質浄化に向けた取り組み



集合処理(下水処理場、集落排水施設(農業・林業・漁業)、コミュニティプラント)の対策

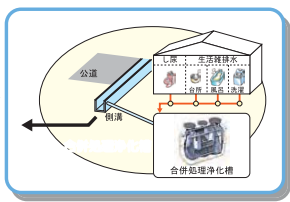


※1：高度処理とは、窒素、リン等を高いレベルで処理するもの

個別処理(単独処理浄化槽、くみ取り、合併処理浄化槽)の対策

第1ステップ：合併処理浄化槽への変更

くみ取り、
単独処理浄化槽



合併処理浄化槽

第2ステップ

- 浄化槽の適切な維持管理
- 浄化槽の高度処理化 (窒素、リンを高いレベルで除去)

家庭でできる対策

セルフチェック付き!

ごみは流さない

生ごみが多くなると、排水に混入しやすくなります。生ごみはネット等で分別しましょう。



米のとぎ汁をフル活用

米のとぎ汁は捨ててしまわず、大根などの煮物のアク抜きや、庭木の水やり等に、いろいろ活用しましょう。汚れた食器をつけておくと油汚れも落ちやすくなります。



洗濯・お風呂のできる工夫

洗剤は正しい量で、シャンプー・リンスは適量で。洗剤をたくさん使っても洗浄力は上がらず、水の汚れにつながります。正しく計って適量を守りましょう。



料理は作りすぎない

料理は作り過ぎず、食べ残さないように心がけましょう。



有害な物質を流さない

下水処理場、浄化槽等では、微生物の働きで汚水処理を行います。そのためトイレの便器はぬるま湯で洗うなど、微生物を殺してしまう洗剤や有害な化学物質等を流さないように工夫しましょう。



伊勢湾産の旬の魚介藻類にこだわる

伊勢湾の魚介藻類を食べよう!

地産地消

